



長崎総合科学大学 文理横断学習

データサイエンスを学び 経営情報学の世界へ

担当 栗田るみ子教授



日商 Associate Master

大学の単位

日商5つの資格

AIリテラシーやデータサイエンス科目群の単位と日商のPC検定を同時に取得し、日商AMが認定されます

長崎総合科学大学日商AMモデル校

AM (*Associate Master*)

大学の科目＋日商PC資格＝日商アソシエイトマスター

日本商工会議所は1922年に設立された地域総合経済団体です。その長い歴史から信頼性が高く、多くの企業や教育機関で認知されています。更に、日本商工会議所の検定試験は、商工会議所法に基づき、産業教育の一環として実施しており、広くビジネス界で信頼されるスキルとして高い評価を得ています。

日商アソシエイトマスターは、2024年度から日本商工会議所が行っている認定制度です。

長崎総合科学大学は2025年度に本制度のカリキュラムを導入し、学びの特色となるデータサイエンス科目群の取得と連動させて実施します。

大学の共通基礎科目に各資格試験のスキルを組み込み、科目内での座学においては知識を伝え、スキルと知識が融合したビジネスに活かせる知恵を学生自ら生み出せるプログラムとしました。

概要：情報化が発展する中で、AIを利活用した情報処理能力の育成は急務となっています。日商のアソシエイトマスター認定は、PCを利活用したデータ分析及び解析、報告書の作成、伝わりやすいプレゼン資料の作成など、**PCの基礎知識と基本スキルの習得を証明**するものです。

目標：初の取組みとなるプロジェクトです。今年度はAI技術の利活用とPC検定のスキルの重要性を伝え、ビジネススキルの重要性を伝えていきます。

方法：各検定試験に必要なスキルや知識を科目内で随所に組み込み、情報処理力の育成を図ります。

履修者：長崎総合科学大学在学生・付属高校在学生



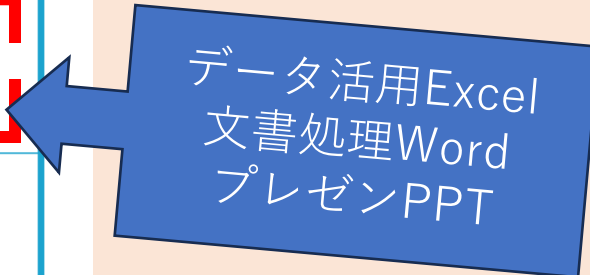


 各級のレベル

1級	企業実務に必要とされる実践的なIT・ネットワークの知識、スキルを有し、ネット社会のビジネススタイルを踏まえ、企業責任者（企業責任者を補佐する者）として、経営判断や意思決定を行う（助言する）過程で活用することができる。
2級	企業実務に必要とされる実践的なIT・ネットワークの知識、スキルを有し、部門責任者（部門責任者を補佐する者）として、業務の効率・円滑化、業績向上を図るうえで活用することができる。
3級	企業実務に必要とされる基本的なIT・ネットワークの知識、スキルを有し、自己の業務に活用することができる。
ベーシック	基本的なワープロソフトや表計算ソフトの操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。



データ活用
Excel



データ活用Excel
文書処理Word
プレゼンPPT

アソシエイトマスター合格への道
授業履修（教員）＋集中講義（日商講師）
集中講座と検定試験を同時開催